

理事会開催

令和六年度 事業報告・決算承認

令和七年度 事業計画・予算承認

令和7年3月に令和7年度事業計画及び予算承認の理事会決議（書面）がありました。又、令和7年6月に令和6年度決算・事業報告承認の理事会決議（書面）がありました。今年度は、いずれも書面決議となりました。

①教育・研究機関への 助成金交付及び支援 事業

産官学の連携による取り組みをおこない、優れた研究を行なう大学を中心とする、高等教育・研究機関に助成を行います。

②芸術的資質育成事業

世界に通用する芸術的資質を持った人材の発掘と育成を支援するために地域の自治体や団体と連携し支援をします。

また、芸術的資質育成と共に、文化・スポーツを通じて資質育成と地域の活性化に資する活動を実施されている団体に対しても、支援を行います。



③教育セミナー・ 講演会等の開催事業

教育・研究機関への助成等をおこない、得られた成果を広く世間に公表・提言する為の教育セミナーや講演会を開催します。

④奨学金の授与事業

国際的な人材育成を目的としている教育・研究機関において、優秀な資質を持ちながら、経済的な理由で高等な教育を受けることに支障をきたす恐れのある学生に奨学金を授与し就学を支援します。

⑤広報関連事業

当財団や関係財団のおこなった活動実績について、広報誌やホームページで紹介すると共に、研究結果の発表や講演会教材としての書籍等も発行します。

令和7年度 事業進捗報告

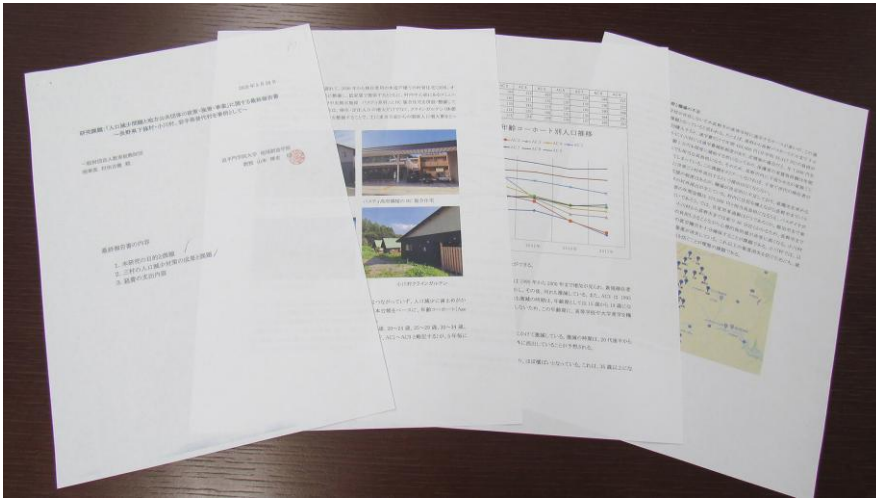
①教育・研究機関への

助成金交付

本年度は、地域を活性化する活動や研究への支援を積極的に行なっている大阪大谷大学、追手門学院大学に対し、助成金を交付しました。

今後も、産官

学の連携に取組み、優れた研究を行なう大学を中心とする高等教育・研究機関に助成を行なう予定です。



②芸術的資質育成支援事業

これまでは絵画コンクールを支援してきましたが、開催ニーズが減少してきており、本年度は芸術的資質を広義に捉え、芸術・スポーツ分野の振興のため、その人材育成に力を入れている団体に支援を行いました。

今後も引き続き関西学生柔道連盟と伴に津市の偉人「谷川士清」を顕彰する書道コンクールを支援いたします。谷川士清は、言葉を五十音順

に配列した日本初の国語辞典を作りました。

同コンクールは、子どもたちの書道の上達を願って実施されており、今年度は、三八一名の応募がありました。



(写真は、令和8年2月20日伊勢新聞の記事より)

令和7年度 事業進捗報告

③教育セミナー・

講演会等の開催事業

令和8年1月30日三重県松阪市にて、**AI**活用の先端事例 企業での活用方向」という趣旨のセミナーを開催するとともに左記の書籍を発行した。

① 江藤氏

「人生をひらく『聞く力』

「聞き方を変えれば未来が変わる」

② 近藤氏

「日本の地方主権を考えるVol.5

江戸時代の官と民―財政改革に挑む

吉宗、その後継者―

③ 当財団調査研究班

「ガバメントクラウド」



④奨学金授与事業

21世紀の国家・社会の形成に、主体的となり参画する国際的な資質を持った日本人の育成に資する為、五大学12名の大学生に対し奨学金を授与しました。



拓殖大学



大阪学院大学

令和7年度 事業進捗報告

⑤ 広報関連事業

当財団や関係財団の行なった活動実績について、広報紙「フューチャー」にて広くお知らせしています。

又、活動内容、研究成果の発表や、講演会教材としての書籍等も発行し、広く一般に案内・配布していきます。

トピックス

2025年6月13日に、「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定されました。これまでも我が国が目指すデジタル社会として「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」が掲げられています。

直面する課題としては、①人口減少及び労働力不足（リソースの逼迫）、②デジタル競争力向上の必要性、③自然災害や公共インフラ等の持続可能性への脅威への対応、④サイバー空間における質・量両面での脅威の増大、⑤デジタル人材の不足、⑥「デジタル化」に対する不安やためらいが挙げられています。

これら課題解決のために、
(1) AI・デジタル技術等のテクノロジーの徹底活用による社会全体のデジタル化の推進、
(2) AIフレンドリーな環境の整備（制度、データ、インフラ）、
(3) 競争・成長のための協調、
(4) 安全・安心なデジタル社会の形成に向けた取組、
(5) 我が国のDX推進力の強化（デジタル人材の確保・育成と体制整備）等を行っていかねばなりません。

官民協働で
イノベーションを創出し
持続可能な地域社会へ



地方創生のプラットフォームへ
株式会社サイネックス

本社
大阪市天王寺区上本町5丁目3番15号
TEL(06) 6766-3333(大代表)

制作本部
三重県松阪市駅部田町101番地
TEL(0598) 26-1521(代表)



郵政コード 2376